

中島隆信客員研究員講演会概要

中島隆信客員研究員（慶應義塾大学商学部教授／商学博士）による講演会は、平成22年1月13日（水曜日）に農林水産政策研究所セミナー室において「賢人教育が社会を救う」というタイトルで講演が行われた。

【講演概要】

教育の目的は「自立」した人間を育てることであり、「賢人教育」が大切である。

特に、義務教育段階が重要であり、まず、子どもたちを勉強好きにする必要がある。

そのためには、「役に立つ」ことを教えるべきであり、子どもたちも立派な消費者、経済人であることを踏まえ、消費者教育に重点をおくべきである。

消費者教育においては、経済学を学ばせることを勧めたい。それにより、競争の意味を理解し、社会のモラルを「損得」で考えるといった思考方法を身につけることもできるようになろう。個々の学科教育では、特に家庭科において家庭運営の難しさを教えるべきことを強調したい。

教育のこれからのあるべき方向として、「比較優位原則」に基づけば誰もが社会の役に立つことを明確に示せることに基づき、正しい「個人主義」教育を基礎に据え、自立した人間を育てること＝「自立」教育へと指向していくべきと考える。

（文責：友野武男）